

令和8年度 学校評価アンケートの結果報告について

初秋の候、保護者の皆様には日頃より本校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
さて、1学期末に実施させていただきました学校評価アンケートの集計や考察がまとまりましたのでお知らせいたします。
今年度は、本校の教育計画をもとに、アンケートの設問を見直しました。児童（低・中高）・保護者・教職員と三者比較で分かりやすくグラフで色分けをして表記しています。保護者の皆様からいただきましたご意見等は、今後の学校経営にしっかり生かしていきたいと思ひます。
お忙しい中、アンケートにご協力いただき、心より感謝申し上げます。

(アンケート結果と考察)

番号	対象	設問	A　　そう思う	B　　だいたい	C　　あまり	D　　そう思わない	考察・改善案 今後も保護者と協力していきたいこと等
1	低学年	げんきに「あいさつ」や「はい」や「ありがとう」を　　いていますか。	低学年 65.527.66.9 中・高学年 50.039.68.32.1 保護者 73.425.020.3 教職員 50.042.97.1 <td rowspan="4">挨拶は、比較的高い割合でできていますが、「自分から進んで」に課題が見られます。今後は、これまでの指導とともに、出会った時に名前を呼んで挨拶をしたり、「昨日より元気な声だね」「元気よく来れたね」などとプラスワンの声掛けをしたりして、大人も気持ちのよい挨拶を心掛けます。元気な挨拶で、気持ちよいスタートになるように、学校、家庭と地域が一体となって、元気を広げていきましょう。ご家庭でも挨拶をよろしく願います。</td>	挨拶は、比較的高い割合でできていますが、「自分から進んで」に課題が見られます。今後は、これまでの指導とともに、出会った時に名前を呼んで挨拶をしたり、「昨日より元気な声だね」「元気よく来れたね」などとプラスワンの声掛けをしたりして、大人も気持ちのよい挨拶を心掛けます。元気な挨拶で、気持ちよいスタートになるように、学校、家庭と地域が一体となって、元気を広げていきましょう。ご家庭でも挨拶をよろしく願います。			
	高学年	気持ちのよいあいさつや「ありがとう」を自分から言っていますか。					
	保護者	お子さんは、自分から進んであいさつや感謝の言葉を伝えていますか。					
	教職員	「挨拶・ありがとう・プラスの言葉」の運動を継続的に推進できましたか。					
2	低学年	ともだちに　　やさしくはなしかけたり、よいところを　　みつれたりしていますか。	低学年 65.527.66.9 中・高学年 45.839.612.52.1 保護者 68.845.34.7 教職員 21.471.47.1 <td rowspan="4">全体としては、高い肯定評価です。なかよし委員会が中心になり、ニコニコポストを設置しています。友達のよいところや他学年への感謝の気持ちが集まっています。プラスの言葉を合言葉として、全校でも温かい風土づくりをしています。また、帰りの会では、1日を振り返って友達のよさや自分が頑張ったことを発表する活動も行っています。一人一人の居場所あり、楽しい学校・学級づくりを目指します。このような活動を継続して行い、自己存在感・自己有用感・自己肯定感をさらに高められるようしていきます。</td>	全体としては、高い肯定評価です。なかよし委員会が中心になり、ニコニコポストを設置しています。友達のよいところや他学年への感謝の気持ちが集まっています。プラスの言葉を合言葉として、全校でも温かい風土づくりをしています。また、帰りの会では、1日を振り返って友達のよさや自分が頑張ったことを発表する活動も行っています。一人一人の居場所あり、楽しい学校・学級づくりを目指します。このような活動を継続して行い、自己存在感・自己有用感・自己肯定感をさらに高められるようしていきます。			
	高学年	友達のよいところを見つけて、プラスの言葉をかけていますか。					
	保護者	お子さんは、友達のよさを認め、思いやりのある関わりができていますか。					
	教職員	互いのよさを認め合い、伝え合う活動で児童の自己有用感を高められましたか。					
3	低学年	じぶんには、よいところが　　あるとおもいますか。	低学年 72.420.73.43.4 中・高学年 52.129.210.48.3 保護者 68.837.510.91.6 教職員 21.478.6 <td rowspan="4"></td>				
	高学年	自分には、よいところがあると思いますか。					
	保護者	お子さんのよいところを褒めていますか。					
	教職員	子どもの良いところを見つけて言語化し、具体的に分かりやすく伝えていますか。					
4	低学年	ほんを　　たくさん　　よんでいますか。	低学年 51.727.617.23.4 中・高学年 33.331.32510.4 保護者 53.129.726.69.4 教職員 28.657.114.3 <td rowspan="4">学年が上がるにつれて読書時間が減少する傾向にあります。読書は、学習の基盤となります。幼少期に読書習慣を身に付けることが大切です。今後は、読み聞かせの活動や図書室の利用頻度の増加や、図書の充実を推進してまいります。ご家庭でも、親子で読書や読み聞かせを楽しむ時間をつくるなど、読書に親しむ環境づくり「家読（うちどく）の推進」にご協力いただければ幸いです。本校では、今年度、川上文庫の充実を図る予定です。</td>	学年が上がるにつれて読書時間が減少する傾向にあります。読書は、学習の基盤となります。幼少期に読書習慣を身に付けることが大切です。今後は、読み聞かせの活動や図書室の利用頻度の増加や、図書の充実を推進してまいります。ご家庭でも、親子で読書や読み聞かせを楽しむ時間をつくるなど、読書に親しむ環境づくり「家読（うちどく）の推進」にご協力いただければ幸いです。本校では、今年度、川上文庫の充実を図る予定です。			
	高学年	毎月、目標（多読賞など）をもって本を読んでいますか。					
	保護者	お子さんは、進んで読書に取り組み、感性を豊かにしていますか。					
	教職員	読み聞かせや読書活動の充実、本物に出会う体験活動を推進できましたか。					
5	低学年	フラワーはんでは、ほかのがくねんのひとと　　なかよく　　できていますか。	低学年 86.213.8 中・高学年 89.610.4 保護者 64.148.44.71.6 教職員 28.671.4 <td rowspan="4">「なかよし楠河っ子の日」として、フラワー班活動を月一回、昼休みに設けています。班長が中心となって全員が楽しく遊べるような活動を考え、お互いが思いやり、楽しく活動できるよう取り組んでいます。活動を通して、低学年は、中・高学年の児童と仲良くなることができ、中・高学年はフラワー班活動外でも、異学年の児童に声を掛けて一緒に遊ぶことができています。今後も、活動を継続し、児童の社会性や思いやりを育てていきます。</td>	「なかよし楠河っ子の日」として、フラワー班活動を月一回、昼休みに設けています。班長が中心となって全員が楽しく遊べるような活動を考え、お互いが思いやり、楽しく活動できるよう取り組んでいます。活動を通して、低学年は、中・高学年の児童と仲良くなることができ、中・高学年はフラワー班活動外でも、異学年の児童に声を掛けて一緒に遊ぶことができています。今後も、活動を継続し、児童の社会性や思いやりを育てていきます。			
	高学年	フラワー班活動などで、他の学年の人と仲良く協力していますか。					
	保護者	学校は、異学年交流を通して児童の社会性や思いやりを育てていますか。					
	教職員	縦割り班活動（フラワー班）を充実させ、リーダーシップや協力心を育めましたか。					
6	低学年	そうじやくさひきは、だまって　　いっしょうけんめい　　できていますか。	低学年 65.524.110.3 中・高学年 58.333.38.3 保護者 70.343.84.7 教職員 42.957.1 <td rowspan="4">全体的に高い肯定評価が得られています。フラワー班活動の一環としての縦割り班による清掃活動にも、意欲的に取り組んでいます。特に低学年は、高学年に清掃の仕方を教わったり、静かに活動したりすることができました。今後も引き続いて声掛けに努め、活動意欲の向上を図っていきます。また、「愛校の日」の活動の意義を理解し、全校除草活動を通して愛校心を育む指導につないでいきます。</td>	全体的に高い肯定評価が得られています。フラワー班活動の一環としての縦割り班による清掃活動にも、意欲的に取り組んでいます。特に低学年は、高学年に清掃の仕方を教わったり、静かに活動したりすることができました。今後も引き続いて声掛けに努め、活動意欲の向上を図っていきます。また、「愛校の日」の活動の意義を理解し、全校除草活動を通して愛校心を育む指導につないでいきます。			
	高学年	掃除の時間は、だまって一生懸命、時間いっぱい取り組んでいますか。					
	保護者	お子さんは、学校のきまりを守り、公共のものを大切にしていますか。					
	教職員	「心を育む縦割り班清掃」を推進し、児童の愛校心を育む指導ができましたか。					
7	低学年	「やってみたい」「しらべたい」とおもって、いっしょうけんめい　　べんきょうが　　できていますか。	低学年 62.131.06.9 中・高学年 47.943.88.3 保護者 64.153.11.6 教職員 28.664.37.1 <td rowspan="4">全体として高い肯定評価が得られています。一方で、一定数の否定評価も見られることから、児童一人一人が意欲を持って主体的に学習に取り組めるよう、授業改善を継続し、より分かりやすく魅力ある授業づくりに努めてまいります。また、児童の学習状況を丁寧に把握し、一人一人に応じた指導や支援の充実を図ることで、学習意欲の向上につなげていきます。</td>	全体として高い肯定評価が得られています。一方で、一定数の否定評価も見られることから、児童一人一人が意欲を持って主体的に学習に取り組めるよう、授業改善を継続し、より分かりやすく魅力ある授業づくりに努めてまいります。また、児童の学習状況を丁寧に把握し、一人一人に応じた指導や支援の充実を図ることで、学習意欲の向上につなげていきます。			
	高学年	授業で「やってみたい」「調べたい」と意欲をもって取り組んでいますか。					
	保護者	先生は、児童が興味をもち、主体的に考えたくなる授業をしていますか。					
	教職員	児童が主役となる「分かった！できた！分からない！教えて」が響く授業を創造できましたか。					
8	低学年	じぶんのかんがえを、ともだちにはなしたり、おしえたりしていますか。	低学年 72.413.813.8 中・高学年 56.331.312.5 保護者 68.835.914.1 教職員 14.364.321.4 <td rowspan="4">本校では、「学び合い学習」を推進し、児童一人一人の「わからない」を大切にした授業づくりに努めています。その基盤となる「聴くこと」を重視し、安心して自分の考えを伝え合える学級づくりを進めることで、主体的に学び合う児童の育成を図っています。児童同士が互いの考えを認め合い、対話を通して理解を深めることができるよう、今後も授業改善と学級経営の充実に努めてまいります。</td>	本校では、「学び合い学習」を推進し、児童一人一人の「わからない」を大切にした授業づくりに努めています。その基盤となる「聴くこと」を重視し、安心して自分の考えを伝え合える学級づくりを進めることで、主体的に学び合う児童の育成を図っています。児童同士が互いの考えを認め合い、対話を通して理解を深めることができるよう、今後も授業改善と学級経営の充実に努めてまいります。			
	高学年	友達と考えを伝え合ったり、教え合ったりして考えを深めていますか。					
	保護者	お子さんは、自分の考えを話したり、周りの意見をしっかりと聞いたりしていますか。					
	教職員	互いの考えを認め合い、深め合う「対話的な学び」の充実を図れましたか。					

9	低学年	じしゅがくしゅうを していますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 48.3 17.2 17.2 17.2 41.7 41.7 12.5 4.2 64.1 28.1 23.4 3.1 7.1 78.6 14.3	今年度は、「家庭学習の手引き」を「自主学習のす すめ」に改訂し、自主学習の充実を図っています。児 童の「やってみたい」「調べたい」という意欲を大切 にし、自ら学習内容を選択できるよう支援するととも に、「ノート鑑定団」の取組を通して、多様な学び方 に触れる機会を設けています。今後も、家庭と連携し ながら見届けや称揚を継続し、主体的に学ぶ態度の育 成につなげていきます。家庭での自主学習の学びの定 着にご協力をよろしくお願いします。
	高中学年	自主学習を通して、「できる自信」につながりまし たか。		
	保護者	お子さんは、漢字・計算練習や自主学習に楽しく取 り組んでいますか。		
	教職員	自主学習のすすめを通じ、基礎・基本の徹底と「学 ぶ自信」を育めましたか。		
10	低学年		中・高学年 保護者 教職員 54.2 33.3 10.4 2.1 53.1 39.1 20.3 6.3 7.1 71.4 21.4	学校では、「タブレット持ち帰りのルール」を定期的 に確認し、動画を見たり遊んだりするための道具で はなく、学習するための道具であることを引き続き指 導していきます。また、タブレットを使ったデジタル の学習だけに偏ることなく、本やノート等も活用した 学習がより充実したものとなるよう、効果的な活用方 法について児童に伝えていきます。
	高中学年	タブレットを使って、情報を調べたり自分の考えを 表現したりしていますか。		
	保護者	お子さんは、学習用タブレットを学習の道具として 有効に活用していますか。		
	教職員	ICTを効果的に活用し、個別最適な学習と協同的な学 習を両立させましたか。		
11	低学年	まいにち、「はやね・はやおき・あさごはん」が できていますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 44.8 27.6 20.7 6.9 47.9 31.3 18.8 2.1 68.8 40.6 9.4 28.6 71.4	学校では規則正しい生活がなぜ大切なのか、健康カ レンダーの活用や生活習慣に関する歌づくり、掲示物 の作成など、児童が興味を持って取り組める活動を引 き続き実施してまいります。基本的な生活習慣は学力 向上に必須です。今後も学校と家庭が一体となって望 ましい生活習慣の定着を図っていけるよう、ご理解と ご協力をよろしくお願いします。
	高中学年	「早寝・早起き・朝ごはん」の目標を毎日守れてい ますか。		
	保護者	お子さんは、朝食・運動・睡眠など規則正しい生活 ができていますか。		
	教職員	食育・運動・睡眠を一体とした、生活習慣の定着に 向けた啓発ができましたか。		
12	低学年	くすかわちゃれんじや そとあそびなどで、からだ を うごかすことができていますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 72.4 20.7 6.9 56.3 20.8 18.8 4.2 60.9 45.3 12.5 35.7 57.1 7.1	昼休み、外で遊ぶ児童は多いです。しかし、子ども たちの体力は全国的にも年々劣る傾向があります。本 校は、各学期に1度、どの学年の児童も楽しみながら 体を動かすことができるよう、保健・体育委員会が 「くすかわチャレンジ」を企画しています。低・中学 年は多くの児童が参加している一方で、高学年は参加 人数が少ないことが課題です。高学年の児童もわくわ くする内容の「くすかわチャレンジ」を保健・体育委 員会の児童と一緒に企画し、体力向上を図っていきま す。
	高中学年	楠河チャレンジや外遊びなどで、進んで体を動かし ていますか。		
	保護者	お子さんは、体力づくり（楠河チャレンジ等）に前 向きに取り組んでいますか。		
	教職員	仲間と励まし合いながら目標に向かう体力づくりの 推進に取り組めましたか。		
13	低学年	あんぜんに きをつけて すごしていますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 69.0 20.7 6.9 3.4 58.3 37.5 2.1 2.1 62.5 50.0 6.3 14.3 85.7	低学年より高学年の方が高い割合を示していること から、避難訓練等の経験を重ねることで、地震や火 災、雷などに対する自分の身の守り方が身に付いてき ていると考えられます。身に付けたことを実際の行動 につなげられるよう、普段の廊下の歩き方、雨の日の 校舎内での過ごし方、自転車の乗り方、歩道の歩き方 などについても、学校や家庭、地域とが一体となり、 継続して指導していきます。
	高中学年	交通安全や自然災害について、日頃から自分の命を 守る方法を身に付けていますか。		
	保護者	学校は、児童の安全確保や事故防止、防災教育を適 切に行っていますか。		
	教職員	児童が自他の命を大切にし、危険を回避できる「実 践力」を育成できましたか		
14	低学年	ちいきのひとが、みんなのために、がんばってくれ ていると おもいますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 82.8 17.2 60.4 33.3 4.2 2.1 57.8 54.7 6.3 57.1 42.9	コミュニティ・スクールとしての活動は、児童・保 護者・教職員からも高い評価です。今後もさらに、学 校運営協議会や地域と連携を図りながら、地域と共に ある学校づくりを目指します。地域の方々には、登校 の見守り、環境整備、授業支援等の学校の教育活動の 支援や地域人材育成を目指す体験学習にご尽力いた だき、大変感謝しています。
	高中学年	地いきの人に見守られたり、いっしょに活動をしたり して、地域の人に支えられていると感じますか。		
	保護者	学校・家庭・地域が「子どもを真ん中」にして、共 に成長を支え合う体制ができていますか。		
	教職員	学校運営協議会（CS）や地域と密に連携し、地域全 体で児童を育てる協働体制を深化させましたか。		
15	低学年	カブトガニや えいのうざんなど、くすかわのよい ところを していますか。	低学年 中・高学年 保護者 教職員 41.4 31.0 20.7 6.9 39.6 31.3 25 4.2 67.2 48.4 3.1 35.7 50.0 14.3	校区にあるカブトガニ保護区域や永納山城跡等につ いて知っている児童も多いと分かります。総合的な学 習の時間や集会を通して、地域の「本物」を見て学ぶ 機会を作り、楠河地区の良さに気付いたり、他の人に 伝えたりする活動を続けていきます。また、本校の3 階にある「永納山資料室」を有効活用法を、地域とも 連携して検討していきます。
	高中学年	カブトガニやえいのう山城など、地いきの良さを学 び、じまंदできますか。		
	保護者	学校は、地域の自然や歴史を学ぶ機会（ふるさと学 習等）を大切にしていますか。		
	教職員	地域の「本物」に触れる活動を積極的に取り入れ、 郷土愛を醸成できましたか。		
16	低学年		中・高学年 保護者 教職員 43.8 37.5 18.8 68.8 42.2 7.8 78.6 21.4	総合的な学習の時間には、様々な視点から未来のた めに自分ができることを考える活動を行っています。 学んでいることと実生活とのつながりに気付き、未来 のために何ができるかを考えるためにも、体験・探 究・対話を中心に学習を進めていきます。 3年 出発しんこう！「くすかわのすてき」たんけんたい 4年 つながる つながる 楠河ってすてき 5年 カブちゃんだいすき くすかわだいすき みんなだ いすき 6年 輝け命！ ～ 未来の夢実現に向かって ～
	高中学年	総合的な学習の時間などで、楠河や社会の未来のた めに、自分ができることを考えて行動しています か。		
	保護者	学校は、持続可能な未来を考える教育（ESD）に取り 組んでいると思いますか。		
	教職員	主体的な担い手を育む「ESD教育」を総合的な学習の 時間等で推進できましたか。		
17	低学年		中・高学年 保護者 教職員 62.5 29.2 6.3 2.1 59.4 54.7 3.1 1.6 21.4 71.4 7.1	学校からの情報発信については、児童・保護者の皆 様から高い評価をいただきました。学校は地域に開か れた存在であり、児童の健全な育成に向けて、多面 からもご協力をいただいております。今後、さらに学 校などでの様子が分かりやすくなるよう、ホームペ ージ、学校だよりや学級通信などを通じて、積極的に情 報発信していきます。
	高中学年	学校の様子が、ホームページや通信などで分かりやす く伝わっていますか。		
	保護者	学校は、ホームページの更新や学級通信など、積極 的な情報発信に努めていますか。		
	教職員	「学校の今」を伝えるため、迅速な情報公開と情報 共有に努めましたか。		

いつも楠河小学校のために
ご理解ご協力いただきありがとうございます。
2学期もどうかよろしくお願いします。



自由記述では、ご意見をいただき、
ありがとうございます。今後の学校経営に
生かしていきます。